新築そっくりさん®
建て替えの新システム
ビジネスモデル特許出願中

秋田の実例 シリーズ vol.13

息子家族の同居をきっかけに 家を暖く、心もあったか

家族のライフプランにあわせて生み出された家大改造計画はシンプルで実用的

千葉さんご家族（前列）と住友不動産担当の斎藤SE・佐藤棟梁（後列）

雪深い仙北市田沢湖地区、今回ご紹介しますのは大家族が同居するにあたり家の全面改修を手がけられた千葉様邸です。ご家族は祖母・夫妻・長男の嫁・孫の四世代で、長男は県外に単身赴任中。転勤族を父親に持つお孫さんが、中学入学を機にもう転校しなくても済むようにと同居話が持ち上がりました。

さてさて、春からは家族が3人増えることになります。それも増えるのが、お嫁さんに孫は中学生の男子に小学生の女の子なので子ども部屋がそれぞれ必要です。そこで出会いましたのが〝新築そっくりさん〟。事情を聞いたSEの斎藤が提案したのは、増築で部屋数を増やすのではなく同じ面積を有効に活用し二部屋増やす方法でした。まずは台所と居間を挟んでいた廊下と納戸を無くし広いLDKへ。隣に空いたスペースで孫の勉強部屋を一つ作りました。リビングの横で家族の気配を感じながら子どもが勉強するのも、大家族ならではのプランニングです。

また、納戸から出てきた細々したものはキッチン背面の食品庫に収納することで、空間が有効活用でき、家事動線もスッキリしました。このあたり、設計の緻密さには定評のあるSE斎藤ならではのアイディアが散りばめられています。

築30年以上経っていた旧家は断熱材と耐震補強のおかげですっかり暖かく安全に生まれ変わりました。今では「ストーブを消してもぽかぽかと暖かくて、夜中でも安心してトイレに起きられる」と嬉しそうなお祖母様の笑顔が印象的でした。春からの新しい生活が楽しみなご家です。

before

北向きで寒かった台所はシステムキッチンの配置を90度方向転換。リビングと繋げることで、暖かくて家族ともふれあえるスペースとなった。

after

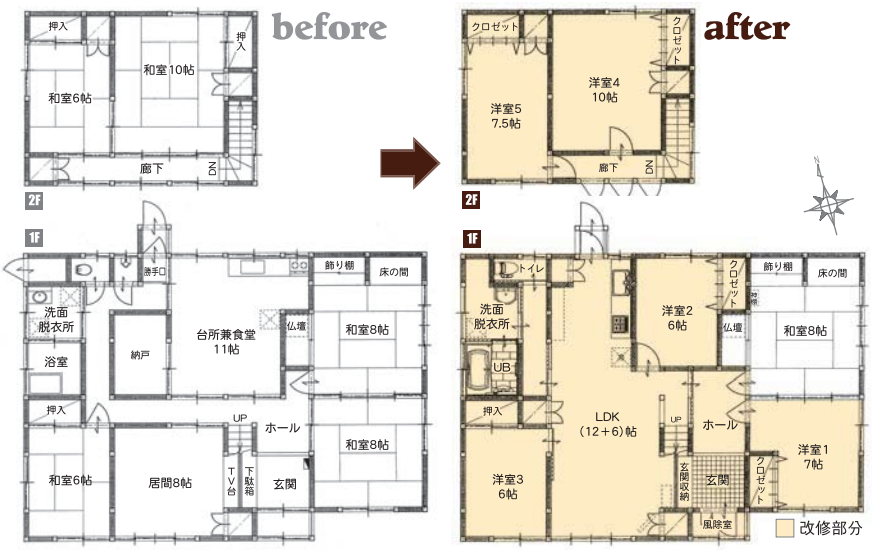
before

玄関と居間・台所を結んでいた廊下を無くしたことでリビングに組み込まれたかたちの階段。暗くならないように、リビングとの境いには透かしが入れられた。

after

住友不動産SE　斎藤 司（一級建築士）

新築そっくりさんでは担当セールスエンジニア（SE）が現地調査から設計・施工管理・完成までを一貫して行なうことにより、設計段階でのご要望と完成イメージのズレがないように対応しております。私自身この一貫体制はとてもやりがいがあり、完成時には自分の家のように喜びを共有しています。



東証1部上場　資本金1,228億円　建設業登録 国土交通大臣許可(特-17)第4638号
住友不動産
新築そっくりさん 秋田事業所
〒010-8506 秋田市東通仲町4-1
秋田拠点センター「アルヴェ」4階（秋田駅東口直結）
●資料請求・お問い合わせは…
0120 FreeDial 0120-093-788
●ホームページもご覧下さい http://www.sokkuri3.com